

教育研究上の目的に関する情報

自動車短期大学の教育研究上の目的（学則第1条の3）

本学は、国土交通省の定めた認定大学として「二級自動車整備士」の国家資格の取得を通して、自動車工学や自動車整備に関係する知識・技術を修得し、同時に技術者として必要不可欠な「意欲」「人間性」「能力」の三要件がバランスよく向上するよう教育を行うことを目的とする。

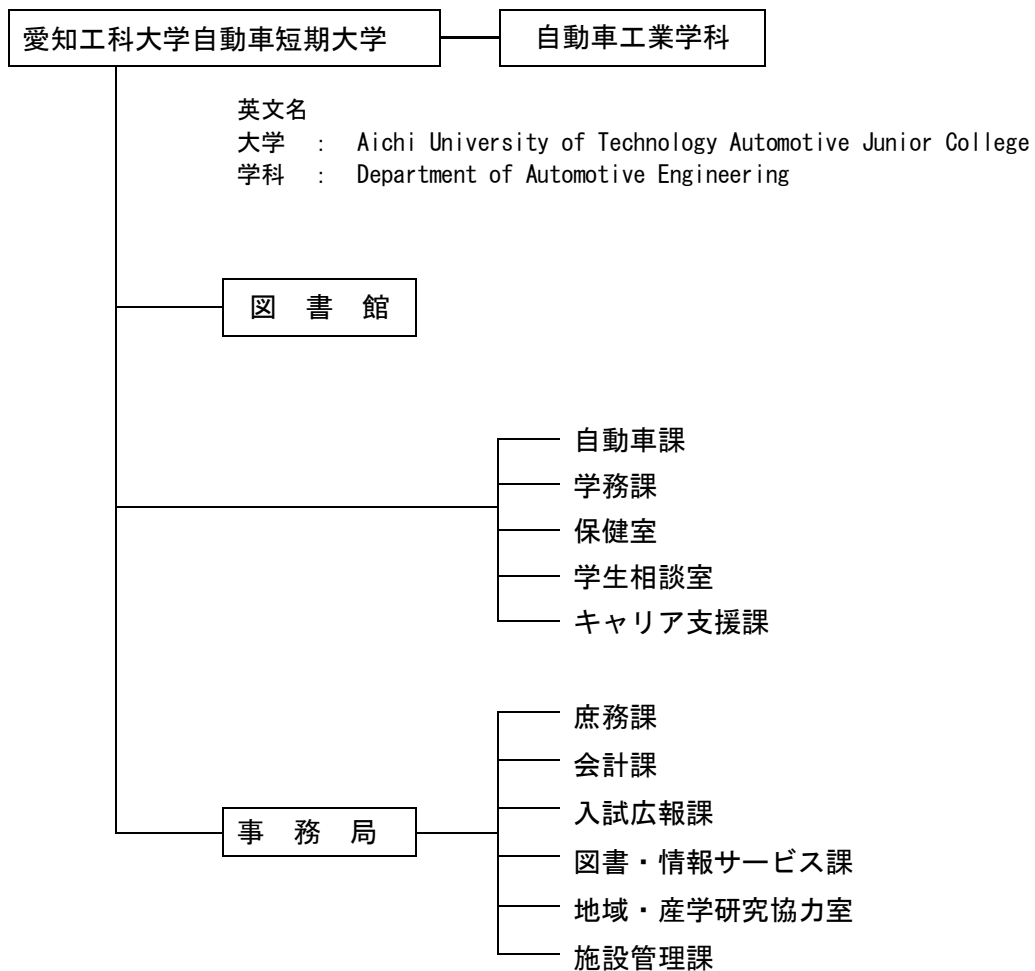
■教育目標

愛知工科大学自動車短期大学では、より複雑化、高度化する自動車技術社会において「二級自動車整備士の資格を有し、確かな基礎能力と幅広い教養を持ち、多様な業種に対応できる人材の養成」を行うため、次のことを目標に人材を養成します。

1. 国家資格である二級自動車整備士を養成します。
2. 本学独自の教育システムにより、「意欲」「人間性」「能力」の三要件がバランスよく向上するよう支援します。
3. 高度に進化を続けるカーテクノロジーをより深く探求し、高機能化、複雑化する自動車整備技術に対応できる人材を養成します。

教育研究上の基本組織に関する情報

教育研究上の基本組織



教員の組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関する情報

組織別教員数

2023年5月1日現在

組織	専任教員数					教員一人当たりの学生数	助手	非常勤教員数
	教授	准教授	講師	助教	計			
自動車工業学科	4	2		8	14 【0】	11.7	1	7 【2】

備考 【 】は女子で内数

年齢構成

2023年5月1日現在

職位	66～ 70	61～ 65	56～ 60	51～ 55	46～ 50	41～ 45	36～ 40	31～ 35	25～ 30	21～ 24	計
教授	1	1	1			1					4
%	(6.7)	(6.7)	(6.7)			(6.7)					(26.7)
准教授		1	1								2
%		(6.7)	(6.7)								(13.3)
講師											0
%											(0.0)
助教		1	2	3	2						8
%		(6.7)	(13.3)	(20.0)	(13.3)						(53.3)
助手								1			1
%								(6.7)			(6.7)
合計	1	3	4	3	2	1	0	1	0	0	15
%	(6.7)	(20.0)	(26.7)	(20.0)	(13.3)	(6.7)	(0.0)	(6.7)	(0.0)	(0.0)	(100)

自動車短期大学の教員紹介

教員紹介

入学者に関する受入方針及び入学者数、収容定員及び在学に関する学生の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関する情報

自動車短期大学の入学者受け入れ方針（アドミッションポリシー）

愛知工科大学自動車短期大学は、自動車技術を通して自らの心を磨き、高度な技術を習得して、大きな夢に挑戦することができる人を求めます。

1. 自動車に興味があり、自動車産業界で活躍したい人
2. 社会的な秩序や規律をよく理解し、これを遵守できる倫理観を有する人
3. 幅広い人間関係を構築し、他人と協働する意欲を有する人

自動車短期大学の学生数

2023年5月1日現在

学科	入学定員	収容定員	在学生総数	在籍学生数		収容定員充足率
				1年次	2年次	
自動車工業学科	150	300	164	74	90	54.7%

自動車短期大学の卒業生数、進学者数、就職者数

2023年3月31日現在

学科	卒業生数	進学者数	就職者数
自動車工業学科	105	19	85

自動車短期大学の留年者数

2023年5月1日現在

学科	2021年度	2022年度	2023年度
自動車工業学科	5	5	5

自動車短期大学の退学・除籍者数

2023年3月31日現在

学科		2020年度	2021年度	2022年度
自動車工業学科	退学	4	6	9
	除籍	2	3	1
	合計	6 (2.6%)	9 (4.0%)	10 (4.8%)

()は中途退学率: 当該年度中の退学者・除籍者数÷当該年度の在籍者数

自動車短期大学の社会人学生数

2023年5月1日現在

学科	2021年度	2022年度	2023年度
自動車工業学科	3	6	7

自動車短期大学の留学生在籍者数及び海外派遣学生数

2023年5月1日現在

		2021年度	2022年度	2023年度
自動車工業学科	留学生	12	7	3
	海外派遣学生数	0	0	0

自動車短期大学の卒業生数

2023年3月31日現在

	2020年度	2021年度	2022年度
自動車工業学科	114	104	105

自動車短期大学の学位授与数

2023年3月31日現在

	2020年度	2021年度	2022年度
自動車工業学科	114	104	105

自動車短期大学の進路データ

[自動車短期大学の進路データ](#)

授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関する情報

自動車短期大学の教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

ディプロマポリシーに掲げる到達目標を実現するために、次のようなカリキュラム（教育課程）を編成しています。

1. 自動車技術者に必要な科目の学習を通して、自動車工学や自動車整備に関する知識・技術の修得を支援するとともに、二級ガソリン及び二級ジーゼル自動車整備士の受験資格を得ることができます。
2. 基礎教養科目を通して基礎力を築き、セミナーなどを通してコミュニケーション能力と倫理心・社会性を身につけ、豊かな人間性を育成します。
3. グループ学習など能動的な授業によって学習意欲を喚起し、主体性及び協調性を養います。

自動車短期大学の授業の方法・内容・授業計画（シラバス）

[学生便覧・講義概要](#)

自動車短期大学の年間の授業計画（学年暦）

[行事予定](#)

学修成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関する情報

自動車短期大学の学修成果の評価

合 否	評語	点数区分	G P
合 格	秀	100点～90点	4
	優	89点～80点	3
	良	79点～70点	2
	可	69点～60点	1
不合格	不可	59点以下	0

自動車短期大学の卒業要件

学科	必修科目	選択科目	卒業要件単位数
自動車工業学科	59単位	8単位以上	67単位以上

自動車短期大学の取得学位

学科	取得学位
自動車工業学科	短期大学士（自動車工学）

自動車短期大学の進級要件

学科	進級要件
自動車工業学科	必修科目の単位をすべて修得し、G P Aが0.75以上の者

自動車短期大学の卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

愛知工科大学自動車短期大学では、次のすべての能力を身につけた学生に対して、卒業の認定及び学位記を授与します。

1. 自動車整備士として活躍するために必要な知識・技術を修得している。
2. 豊かな人間性と正しい社会規範意識を持ち、周囲から信頼される素養を身につけている。
3. 円滑な人間関係が築けるコミュニケーション能力を有し、産業界に貢献できる可能性がある。

校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関する情報

校地、校舎等の施設、設備等

校地

校地面積	設置基準上必要校地面積	校舎面積	設置基準上必要校舎面積
7,463 m ²	3,000 m ²	14,837 m ²	3,350 m ²

校舎

種別	通称	延べ面積 (m ²)	地上 (階)	主要施設	備考
校舎	1・2号館 学生ホール	8,113.11	5	学長室、事務局、学務部、入試広報センター、キャリアセンター、ものづくり工作センター、学生ホール、(自動車短期大学研究室、講義室)	大学と共用
実習棟	3号館	1,829.00	3	エンジン性能実験室、排気ガス分析室、材料実験室、溶接実習室、電子制御実習室、電装実習室、機構整備実習室	大学と共用
	5号館	2,938.22	5	講義室、第三自動車実習場	短大専用
	自動車棟	5,128.84	5	第一自動車実習場、走行性能実験室、講義室、第二自動車実習場、エンジン実習室、教員室、一級課程実習場、屋上実習車両置場	大学と共用
図書館	4号館	2,423.00	3	図書閲覧室、学生食堂、大講義室	大学と共用
体育館	体育館	2,836.00	3	体育館兼講堂、多目的体育室(トレーニングルーム)	大学と共用
校舎	6号館	6,021.80	8	図書館、機械工作室、CAD/CAM実習室、LL教室、パソコン実習室、流体実験室、機械力学実験室、宇宙機システム実験室、複合材料・自然エネ	大学と共用

				ルギー実験室、知的情報処理実験室、大講義室(1)、大講義室(2)、宇宙システム研究所	
校舎	7号館	9,292.71	9	環境工学実験室、熱工学実験室、材料力学実験室、新素材応用実験室、エンジン制御実験室、ロボット・メカニクス実験室、電子知能ロボット実験室、リモートセンシング実験室、光エレクトロニクス実験室、マイクロロボット実験室、ITS情報センシング実験室、メディア情報処理・パターン認識実験室、メディア情報圧縮実験室、装置実装要素技術実験室、Webコンテンツ応用実験室、音声・音響情報処理実験室、工学基礎実習室、機械システム実習室、計測システム実習室、ロボット実習室、電子工作室、CAD実習室、情報メディア実習室、マルチメディア実習室、コンテンツ制作スタジオ、製図室、院生研究室、中講義室、講義室、COMMONルーム、会議室	大学専用
校舎	ホール棟	1,696.76	4	学生ホール、売店、書店、大会議室、AUTホール、総合教育センター	大学と共用
校舎	テクノゆめトピア	725.82	3	流体工学実験室、振動工学実験室、次世代自動車システム研究所	大学専用
校舎	ものづくり工房	536.00	2	ものづくり工房	大学と共用
校舎	8号館	1,340.00	2	自動車実習場、課外活動クラブ部室	大学と共用

※すべての校舎において耐震化率100パーセントを達成しています。

[キャンパス紹介](#)

[キャンパスライフ](#)

[キャンパスマップ](#)

[キャンパスマップ](#)

授業料、入学料、その他大学が徴収する費用に関する情報

自動車短期大学の学費

学年	入学金	授業料	教育充実費	施設費	合計（年額）	学費の額
1年次	250,000	760,000	100,000	100,000	1,210,000	前期 730,000
	—					後期 480,000
2年次	—	760,000	100,000	100,000	960,000	前期 480,000
						後期 480,000

自動車短期大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に関する情報

学習支援

総合学習センターと学習支援

■総合教育センター 【ホール棟 2階】 受付時間 平日（月曜日～金曜日）

9：00～17：00

個別指導教員がマンツーマンで指導を行い、基礎科目についての理解や習熟度を高めま
す。ほかにも授業と並行して少人数で行われる「基礎学力増強プログラム」やWebによる
教材やコンテンツの配信など、多彩なプログラムを通して学習支援を行っています。

○個別指導

高校で履修していなかったり苦手意識があったりした科目が原因で、大学講義について
いけるか不安と期待を持つ人に家庭教師のように対応しており、勿論、進んで学習した
い人も大歓迎です。

○ワンポイント特別授業

少人数グループを対象にして、数学や物理や英語の理解度が低そうな項目に限って適宜
授業を行い、理解を確実なものにしていきます。

キャリアセンターの就職支援

- [就職支援体制](#)
- [資格支援体制](#)
- [就職実績](#)

奨学金制度

■入学前

- ・大学入学共通テスト利用奨学金
- ・指定校特別特別奨学金
- ・女子特別奨学金

■在学中

- ・ファミリー奨学金
- ・学修奨学金
- ・教育ローン利子補給奨学金

授業料免除制度

- ・授業料免除

心身の健康に対する支援

○保健室

簡単なケガや病気の応急処置を受けたり、備え付けのベッドで安静・休養をとることができます。必要に応じ、医師の診療を受けてもらったり、帰宅させたりすることがあります。

○学生相談室

学業や学習意欲、進路などの修学上のこと、経済的問題や家庭問題、対人問題や学生生活における問題などについて、相談を受けサポートしています。

研究活動の不正防止等に関する相談窓口、告発窓口に関する情報

研究活動の不正行為等に関する相談窓口、告発窓口

愛知工科大学自動車短期大学における「研究活動の不正行為の防止に関する規程」に基づき、下記の通り窓口を設置しています。

■相談窓口・告発窓口

愛知工科大学自動車短期大学 事務局 庶務課

■住所

〒443-0047 愛知県蒲郡市西迫町馬乗 50-2

■電話番号

0533 - 68 - 1304 (内線 2174)

■FAX

0533-68-0352

■メールアドレス

shomu@aut.ac.jp

■受付方法

電話、FAX、電子メール、書面、面談